

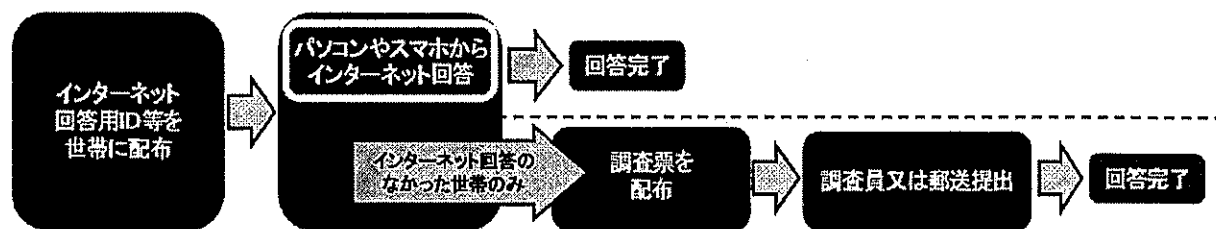
# 平成27年国勢調査について

## 調査の目的

- 統計法(平成19年法律第53号)第5条第2項の規定に基づき、国内の人口・世帯の実態を把握するとともに、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的として実施するもので、国の最も基本的な統計調査として大正9年以来5年ごとに行われており、平成27年調査はその20回目に当たる。

## 調査の概要

- 調査日 平成27年10月1日(木)午前零時現在
- 調査対象 日本にふだん住んでいるすべての人および世帯(外国人を含む)
- 調査項目
  - <世帯員に関する事項>(13項目)  
氏名、男女の別、出生の年月、世帯主との続柄、配偶の関係、国籍、現在の住居における居住期間、5年前の住居の所在地、就業状態、所属の事業所の名称及び事業の内容(産業)、仕事の種類(職業)、従業上の地位、従業地又は通学地
  - <世帯に関する事項>(4項目)  
世帯の種類、世帯員の数、住居の種類、住宅の建て方
- 調査方法
  - <調査票の配布方法>  
調査員は、インターネット回答を促進するため、全ての世帯に対して、調査票の配布に先行して『インターネット回答の利用案内』(世帯用ログイン情報等を封入した封筒)を配布し、その後、インターネット回答がなかった世帯にのみ、調査票を配布する。
  - <調査票の提出(回答)方法>  
インターネット回答のほか、調査票を配布した世帯は、記入済の調査票について、調査員にそのまま提出する方法、調査票を封筒に入れて調査員に提出する方法または郵送により提出する方法のいずれかを選択して回答する。



## 調査の流れ



## 調査結果の利用

- 公正な行政運営の基礎を成す情報基盤
  - ・衆議院小選挙区の固定
  - ・地方交付税の交付金額の算定
  - ・国や地方公共団体における各種行政施策の策定・推進・評価
- 国民や企業の活動を支える情報基盤
  - ・民間企業の需要予測や店舗等の立地計画などの経営管理
  - ・大学等の学術・研究機関における人口学・地理学・経済学・社会学など社会経済の実態や動向に関する実証的な研究
- 公的統計の作成・推計のための情報基盤
  - ・全国および地域別の最新の人口や将来人口を推計するための基礎データ
  - ・国民経済計算などの加工統計における基準人口
  - ・労働力調査、国民生活基礎調査などの人・世帯を対象とする標本調査の設計

## 調査のポイント

### インターネット回答の促進

- インターネット調査の全国展開（前回調査は東京都のみ）  
調査票（紙）の配布・回収に先行して、インターネットの回答期間を設定。  
スマートフォンからの回答も可能。  
回答の選択肢を増やすことによって世帯の利便性を高めるとともに、記入状況の改善を図る。
- 世界最大規模のインターネット調査  
インターネット回答は、1000万世帯超を想定。

### 調査票（紙）の提出も改善

- 任意封入提出方式の導入  
高齢者世帯の増加等に伴い、調査員が世帯から提出された調査票について記入の支援や確認を行うことができるよう、封をせずに調査票を提出することも可能。
- 郵送提出も可能  
昼間不在世帯等が容易に調査票を提出することができる郵送提出方式を継続。

### 調査の円滑な実施をサポート

- コールセンターの充実・強化  
従来の世帯からの照会への対応に加え、新たに調査員からの照会にも対応するとともに、オンライン調査にかかる技術的な照会に対応するため、オンライン調査テクニカルサポートを新設。
- 調査員業務の民間委託が可能  
マンション等共同住宅や社会福祉施設等における調査員業務を管理会社・運営法人等への委託が可能。

### 調査事項の変更と集計結果の早期提供

- 調査事項の変更  
東日本大震災の影響を居住期間や移動状況の観点から把握するため追加した調査事項  
「現在の住居における居住期間」、「5年前の住居の所在地」  
簡易調査年における記入者負担に配慮するため削除した調査事項  
「住宅の床面積の合計」
- 集計結果の早期公表  
全ての集計結果を公表するまでの期間を短縮  
（平成22年）3年1か月 → （平成27年）2年3か月  
・「人口速報集計」（全国・都道府県・市町村別の人口総数）→平成28年2月公表  
・「人口等基本集計」（全国・都道府県・市町村別の人口総数及び世帯数（確定人口及び世帯数））  
→平成28年10月末までに公表

## 調査の期間

（調査員）

- ・担当調査区の確認 9月 8日（火）～ 9月 9日（水）
- ・インターネット調査回答用IDの配布 9月10日（木）～ 9月12日（土）

（世帯）

- ・インターネット回答期間 9月10日（木）～ 9月20日（日）

（調査員）

- ・調査票（紙）の配布 9月26日（土）～ 9月30日（水）
- ・調査票（紙）の回収 10月 1日（木）～10月 7日（水）
- ・調査票の提出状況の確認 10月 8日（木）～10月10日（土）
- ・調査票未提出世帯からの回収 10月18日（日）～10月20日（火）

# スマート国勢調査!

全国一斉インターネット回答をスタートします!



データの向こうにドラマがある

5年に1度の大調査!! /

## 国勢調査が、進化しました!

今回の調査は、パソコン・タブレット・スマートフォンからもご回答いただけます!

いつでもどこでも、便利に回答。

パソコン、タブレット、スマートフォンでの回答を可能に!!

インターネット回答は

9月10日~20日

インターネット回答がなかった

世帯には調査員が調査票をお配りいたします!!

10月1日~7日



9月10日~9月12日

インターネット  
回答用IDを配布

9月10日~9月20日

インターネット  
回答

調査票を  
配布

調査票  
抽出

回答いただいた情報は厳重に保護されます。国勢調査は「統計法」で厳格な秘密保護が定められています。回答いただいた内容は統計以外の目的に使用することはありません。

国勢調査は、日本国内に住むすべての人と世帯を対象とした、国の最も重要な統計調査です。

調査結果は、福祉施策や防災計画、生活環境の改善をはじめとした日本の未来をつくるために欠かせない様々な施策の計画づくりなどに役立てられます。マンションなどの集合住宅にお住まいの方、管理者の方におかれましても調査への回答、ご協力をお願いいたします。

国勢調査コールセンター



0570-07-2015 IP電話の場合:03-4330-2015

設置期間:平成27年8月24日から10月31日まで

※ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律に市内通話料金でご利用いただけます。携帯電話・PHSの場合、それぞれ所定の通話料金となります。※IP電話用電話番号の通話料金は、所定の通話料金となります。

※おかけ間違いのないようご注意ください。  
※ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律に市内通話料金でご利用いただけます。  
※携帯電話・PHSの場合、それぞれ所定の通話料金となります。  
※IP電話用電話番号の通話料金は、所定の通話料金となります。

国勢調査2015キャンペーンサイトにてスペシャルムービー公開中!!

くわしくは

国勢調査2015

検索

<http://kokusei2015.stat.go.jp/>



国勢調査をよそおった「かたり調査」にご注意ください。  
調査員は、「国勢調査員証」を身に付けています。不審に思われた場合には、市区町村の国勢調査担当までお問い合わせください。

総務省統計局・都道府県・市区町村からのお知らせです。

あなたの回答が、日本の未来をつくります。

# スマート国勢調査!

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、統計法に基づき5年ごとに実施する最も重要な統計調査です。  
日本の今を知り、よりよい未来をつくるため、国勢調査へのご回答をよろしくお願いいたします。

日本の最新の实態を明らかにする調査です。

## 何のために調査するの?

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村の行政の基礎資料として活用されるほか、学術・教育機関、企業など幅広い分野で利用され、私たちの暮らしに役立てられます。

## ご安心ください!

### 個人情報 は 厳格に保護されます。

- ◎国勢調査では、統計法によって、厳格な個人情報保護が定められています。
- ◎調査票が封をして提出された場合は、国勢調査員は、封筒を開封せず、封をしたまま市区町村に提出します。
- ◎国勢調査に従事する者には、「統計法」による守秘義務が課せられています。

## すべての人・世帯が対象です。

国勢調査は、10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人・世帯が対象です。生まれたばかりの赤ちゃんはもちろん、3か月以上日本に住んでいる(住むことになっている)外国人も、調査対象となります。

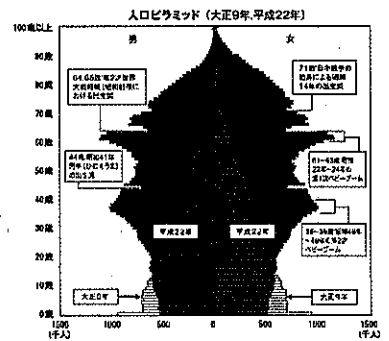
## 実はみんなの義務です。

国勢調査は、「統計法」という法律に基づき実施します。「統計法」では、正確な統計を作成するために、調査票項目に回答する義務(報告義務)が定められています。

## 調査結果は、みんなのもの!

速報結果は、平成28年2月に公表する予定です。そのほか年齢別人口、世帯の状況などの詳しい統計データを、平成28年10月までに公表する予定です。皆さまの生活や事業、将来の計画などに是非お役立てください。

人口ピラミッド(大正9年と平成22年)  
全国の年齢(各歳)、男女別



ご回答は、下記のうちいずれかご希望の方法で行うことができます。

インターネット国勢調査実施、9月10日(木)~9月12日(土)に我が国で行われるインターネット国勢調査は、9月20日(日)までパソコン、タブレット端末、スマートフォンなどからインターネットにアクセスしていただき、口述の場内に合わせてご回答ください。

紙の調査票を郵送してご回答ください。

調査する項目は、

**世帯について**

「世帯員の数」、「住居の種類」、「住宅の建て方」など4項目。

全部で17項目。

意外とカンタンです。

**世帯員について**

「男女の別」、「出生の年月」、「就業状態」、「従業地又は通学地」などの13項目。

国勢調査で正確な結果を得るためには、全ての人に正しく調査項目に回答していただくことが必要です。

調査内容、調査票の記入方法などについて、わからない点がありましたら、本紙表面に記載の国勢調査コールセンターにお問い合わせいただくか、国勢調査員が訪問した際にご質問ください。

スマート  
国勢調査  
2015  
CAST



国勢調査  
プロジェクトチーム  
広報担当  
織田信成



国勢調査  
プロジェクトチーム  
国勢調査員代表  
藤原紀香



国勢調査  
プロジェクトチーム  
リーダー  
高田純次



国勢調査  
イメージキャラクター  
セツガスク



公式応援団  
アップアップガールズ(仮)